

各位

会 社 名 サンフロンティア不動産株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤清一
(コード番号：８９３４東証プライム)
問合せ先 上席執行役員 経営企画部長 平原健志
TEL：０３－５５２１－１５５１

株式会社大竹建窓ホールディングスの株式取得に関するお知らせ

当社は、株式会社大竹建窓ホールディングスの発行済株式を100%取得いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは、中核の不動産再生事業において、ビルの購入から、再生・活用企画、建設工事、テナント誘致、保証サービス、販売、管理、そして、その後のビル経営に至るまで、一貫した不動産サービスをワンストップで提供しております。

このたび株式を取得した株式会社大竹建窓ホールディングス、および同社のグループ会社（以下、「大竹建窓HDグループ」といいます。）は、オフィスビルやホテル等のサッシ・ガラス窓などの工事における設計・施工において長年の実績と高い技術力を有するとともに、東京都内に自社工場を持つことで、きめ細やかな対応力と供給スピードを強みとしています。特に、ミリ単位の精度が求められるサッシ工事において、熟練の技術者が多数在籍し、品質・納期・コストの面で高い評価を得てきました。

当社グループは、今後のオフィスビル事業やホテル事業の更なる成長に向けて、グループ内でのものづくり、すなわち建築面での強化が不可欠と考えております。当社グループに大竹建窓HDグループを迎え、企画から施工までを内製化することで、より高品質かつ高機能なオフィス空間等を安定的かつ迅速にご提供できるようになります。

また、昨今の不動産市場では、脱炭素社会やSDGs、ESG投資への関心の高まりを背景に、環境性能に優れた建物への需要が拡大しています。大竹建窓HDグループは、サッシ・ガラス窓のリニューアルを通じて建物の断熱性や省エネ性能を向上させる技術を有しており、当社のリブランニング事業における環境価値の創出にも大きく貢献できると考えております。

さらに、大竹建窓HDグループは、都心部での小型マンションやアパートの元請建築も手掛けており、今後は当社グループの開発ノウハウと人財育成力を活かし、レジデンスや新築オフィスビルの開発にも取り組むことで、事業領域の拡大と企業価値の向上を目指します。

今後もグループとしてお客様視点のものづくり力の強化に取り組み、オフィスビル事業及びホテル事業の基盤強化・拡充を図ってまいります。

※詳細は添付資料「株式会社大竹建窓ホールディングスの株式取得に関する補足説明」をご参照ください

2. 本件取引の概要

(1) 株式取得数	130,000 株 (全株式)
(2) 株式取得日	2025 年 10 月 1 日
(3) 取得後の持分比率	サンフロンティア不動産株式会社 100%

3. 対象会社の概要

(1) 名称	株式会社大竹建窓ホールディングス
(2) 所在地	東京都品川区北品川 5 丁目 8 番地 19 号
(3) 代表者	代表取締役社長 大竹 博
(4) 事業内容	オフィスビルやホテル等のサッシ・ガラス商品の供給・施工
(5) 資本金	1,300,000 円
(6) 設立	2017 年 9 月 (創業 1960 年)
(7) グループ会社	大竹建窓株式会社(※)・株式会社城南ケンソー・ 多摩ケンソー工業株式会社・株式会社アロー

(※) 大竹建窓株式会社公式 HP : <http://www.otake-kenso.co.jp>

4. 今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、今後、重大な影響を与えることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

株式会社大竹建窓ホールディングスの 株式取得に関する補足説明

2025年10月1日



SUN FRONTIER

本件の背景・目的

両社がもつ強みをかけあわせ、都心中小型ビルのリプランニング等の商品化力を高めると共に、建築関連分野における事業成長を図ることを目的とします



- 熟練技術者による品質・納期・コスト
- サッシ・ガラス窓の設計施工実績
- 自社工場の対応力・供給スピード



- 都心中小型ビルの仕入力・企画力
- お客様視点のものづくり力・心温かいサービス
- 幅広い顧客基盤・グループ会社等のネットワーク

都心中小型ビルのリプランニング事業の強化

- ・企画から施工までを内製化
- ・次世代エコ性能付加による環境価値向上

新領域分野への拡大加速

- ・新築オフィス、レジデンス開発
- ・ホテル開発
- ・グループ会社連携による建築関連分野の拡大加速

より高品質かつ高機能なオフィス空間等
を安定的かつ迅速に提供できる体制へ

大竹建窓ホールディングスの特徴・強み

熟練技術者による高い技術力と自社工場活用による対応力・供給スピードが強み

オフィス・ホテル

熟練技術者による高精度な施工で透明感と耐久性を兼ね備えたガラス・サッシを提供



レジデンシャル

独自のオーダーサッシ等により、デザイン性・快適性に優れた住空間を実現



大竹建窓ホールディングス(株)概要・沿革



創業65年のサッシ・ガラス周りの加工・施工に実績がある企業グループ

名称	株式会社大竹建窓ホールディングス
創業	1960年7月15日
設立日	2017年9月(HD化に伴う)
本社	東京都品川区北品川5丁目8番19号
代表者(※1)	代表取締役 大竹 博
事業内容	a) 建築・設計・施工 b) サッシ・ガラス加工・工事施工 c) 店舗内外装工事・設計施工 d) 建築装飾金物・企画及び制作
グループ 売上高(※2)	5,125百万円(2025年3月期実績)
従業員数	115名(グループ5社合計)

- 
- 1960 大竹硝子として創業
 - 1967 大竹硝子建窓を創立
 - 2002 城南建窓を分社化
 - 2011 多摩ケンソー工業を子会社化
 - 2012 田久保工務店を子会社化
 - 2015 アローを子会社化
 - 2017 ホールディングス体制へ移行
 - 2025 サンフロンティア不動産グループ入り

※1 2025年10月1日以降のグループ組織体制はP4「2025年10月以降のスケジュール及び組織体制」をご確認ください。

※2 上場会社基準(収益認識基準や発生主義の適用等)の適用や当社監査を実施する前のグループ5社の財務諸表合算数値です

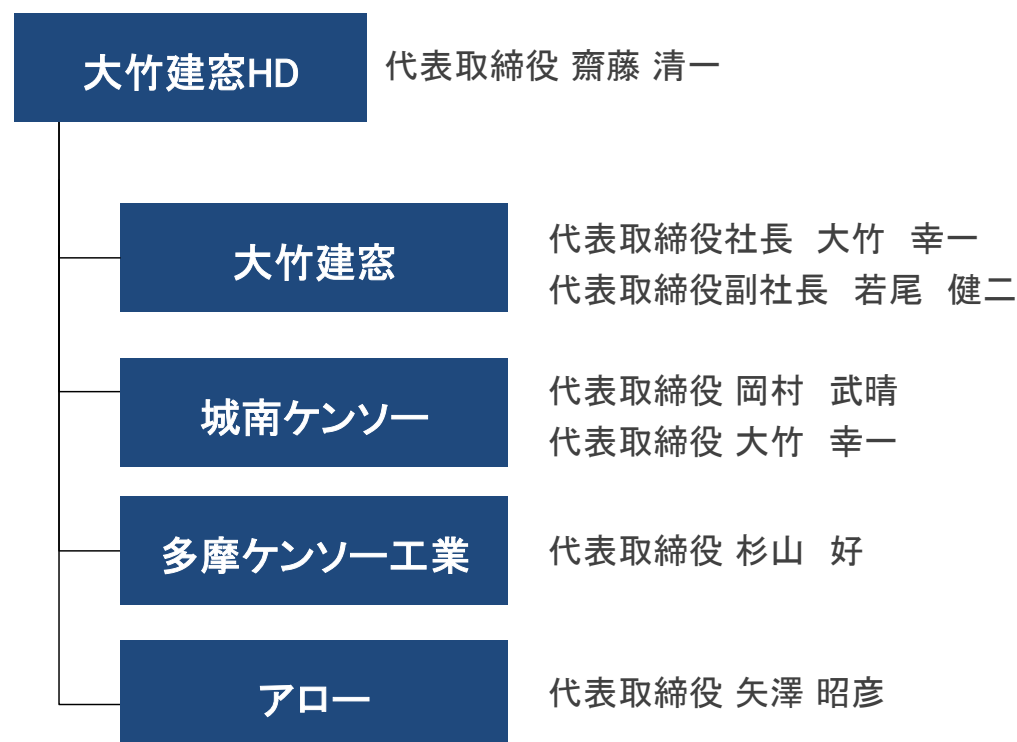
2025年10月以降のスケジュール及び組織体制

大竹建窓HDのグループ参画によりお客様視点のものづくりとサービス力を強化

スケジュール・連結予定(※)

- 2025年10月1日
株式取得
- 2026年1月1日(第4四半期)～
当社連結業績へ取り込み反映

大竹建窓HDグループ組織図



※ 当社の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、今後、重大な影響を与えることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

当社のM&Aに関する近年の取り組み

M&Aを積極的に活用し、事業領域の拡大・既存事業の強化を推進

		不動産	ホテル	建設
2012	(現)SFビルメンテナンスの株式取得	✓ ビル清掃		
2019	(現)SFエンジニアリングの株式取得			✓ 内装仕上げ
2021	(現)SFコミュニケーションの株式取得			✓ 電気通信
	ホテル大佐渡の株式取得		✓ HOTEL OOSADO	
	日本システムサービスの株式取得	✓ ビル清掃		
2024	日本都市ホテル開発(ジョイテルホテルG)の株式取得		✓ ジョイテル	
	三和開発(静楓亭)の株式取得		✓ 静楓亭	
	オリエンタルリゾートアソシエイツの株式取得		✓ オリエンタルヒルズ沖縄	
2025	長野リンデンホールディングスの株式取得		✓ 長野リンデンプラザ	
	大竹建窓ホールディングスの株式取得			✓

※主な取り組みを記載しており、全てのM&A実績を網羅したものではございません

今後ともご支援賜りますよう 宜しくお願いいたします。

- ◆ 本資料は情報提供を目的としたものであり、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。投資を行う際は、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。当社の株式のご購入にあたっては各証券会社にお問い合わせください。
- ◆ 本資料で提供されている情報は、金融商品取引法、宅地建物取引業法等の関係法令、及び東京証券取引所上場規則等に必ずしも則ったものではありません。
- ◆ 本資料の内容には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、このような記述は、将来の業績を保証するものではありません。
- ◆ 本資料の内容に関しては、万全を期しておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではありません。
また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

<本資料に関するお問い合わせ>

サンフロンティア不動産株式会社 経営企画部

Phone : 03-5521-1551

URL : <https://www.sunfrt.co.jp/>

Mail : ir-contact@sunfrt.co.jp



SUN FRONTIER